【別紙様式】

学力向上に効果のある取組事例

豊後大野市立緒方小学校

⑨その他（読書習慣の定着）

取組の具体①

〇読書の時間・機会の確保

・朝読書の取組

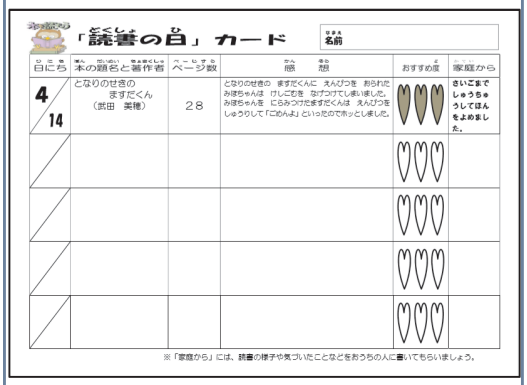
→週1～2回、15分間

・週末読書の取組

→金曜日の図書館での借り換え可能な冊数を、月～木曜日と比べて1冊増やす。

・家庭読書の取組（読書の日の取組）

→図書館で借りた本を家庭で読み、本のタイトル等を記録カード（「読書の日」カード）に記入する。保護者のサイン欄もあり。第2および第4水曜日の家庭学習としての取組であり、その日は他の家庭学習は課さない。



「読書の日」カード　名前

日にち	本の題名と著作者	ページ数	感想	おすすめ度	家庭から
4/14	となりのせきのまずだくん（武田　美穂）	28	となりのせきの　まずだくんに　えんぴつを　おられたみほちゃんは　けしごむを　なげつけてしまいました。みほちゃんを　にらみつけたまずだくんは　えんぴつをしゅうりして「ごめんよ」といったので ホッとしました。	♥♥♥	きいこまでしゅうちゅうしてほんをよめました。
				♡♡♡	
				♡♡♡	
				♡♡♡	
				♡♡♡	

※「家庭から」には、読書の様子や気づいたことなどをおうちの人に書いてもらいましょう。

↑「読書の日」カード

取組の具体②

〇読書への意欲を高める取組

・朝の読み聞かせ

→月1回、学年ごとの読み聞かせを地域ボランティアの協力を得て行う。

・読書月間の取組

→6月、11月を読書月間とし、カードに読書のめあて、記録などを記し、適時振り返りの機会を持つことで、児童の読書への意識を高める。

・図書委員会（5・6年児童）の取組

→ビブリオバトル

→読書ビンゴ

→読書運動会

↑朝の読み聞かせの一場面

↑ビブリオバトルの一場面